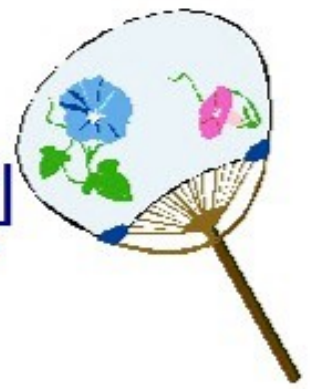




居宅介護支援事業所

# サインスケア「桜」



ケアマネジャー（居宅介護支援専門員）は上手に活用しましょう・・・

☆ケアマネジャーとは介護状態になったとき、その人らしい生活を続ける為に、社会資源を適切に活用していただく為のお手伝いをさせていただきます。

介護保険サービスを利用する場合には、居宅計画（ケアプラン）が必要です。ご自分やご家族が作成する事もできますが、煩雑な手順などがあり、その専門員がケアマネジャーです。

## ☆ケアマネジャーとの出会い

市役所で、事業所の所在を教えてください。また県のホームページでも見ることはできます。しかし、どこが適切な支援をしてくれるかは、なかなか難しいことです。

口コミによる情報が役に立つ事が、他のサービスでもいえますが、ケアマネジャーの変更はいつでも出来ます。

## ☆ケアマネジャーが始めにすること

まず、ご本人とご家族の「気持ち」「望まれる生活」「環境・条件」などを、じっくりと聞かせていただきます。

同時進行的に、それらに見合った介護サービスを選択して頂けるよう、情報を提供します。

その場合、ケアマネジャーの所属する事業所のサービスだけに限るのではなく、他のいろんな事業所の情報も提供します。

## ☆サービスご利用のお手伝い

ある程度の計画ができるのと同時進行で、サービス事業所の見学や担当者との打ち合わせ、あるいは事業者との契約に進みます。

ご本人・ご家族のご希望と計画したサービスなどをまとめた居宅介護計画（ケアプラン）を作成し、ご確認を頂きます。

## ☆良い関係で長いおつきあい

サービスのご利用がスタートしますと、毎月最低1回は訪問して、月々の計画のご確認を頂きます。

また、折々に連絡をとりあって、計画が適しているか、事業者からも報告を受けるなどして、フォローをします。

状況に応じて、いつでも計画の見直しを致します。

介護保険外の情報提供や制度などについても相談されて、良きアドバイザーとして、長いお付き合いのできる「出会い」をもたれますように願っています。